

YOSHIDA

お口の粘膜に含まれる水分量が
2秒で手軽に測定できます。



お口の中の水分量が少ないことは
「口臭」「食べ物が飲み込みにくい」「むし歯になりやすい」などの
原因の一つとして考えられています。

口腔水分計ムーカス®

MUCUS

手軽に口腔内の水分量をチェック。



口腔水分計ムーカス®

約2秒で測定できます。

患者さんへの負担が少なく、
チェアタイムや術者の手間をかけることなく気軽に測定できます。

測定結果は数値で表示

測定結果は数値と5段階レベルサインの両方で表示。
口腔内の乾燥状態が一目瞭然です。

唾液がでにくい患者さんにも使えます。

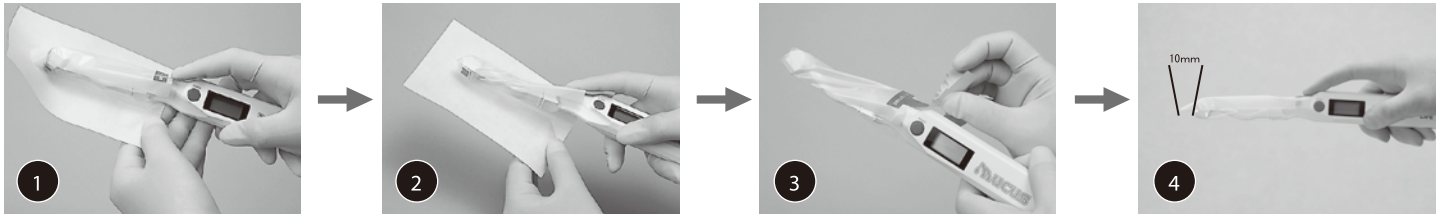
舌の上にセンサーを当てるだけの簡単測定。
唾液が出にくい患者さん、高齢者の方にも測定可能です。

ハンディタイプで持ち運びも容易です。

重さ60g、電源駆動だから、訪問診療時や病院など場所を選ばずに使用できます。

口腔水分計[ムーカス]の正しい使用方法

◎測定前の準備



まず専用カバーの袋に先端のセンサーを入れます。

裏台紙をはがします。

誤飲防止のシールを器械に貼付します。
その際、カバーの先端を約10mm余らせてください。

これで準備は完了です。

◎実際に測定してみましょう

【測定方法】埼玉医科大学を中心とした他施設共同研究による
測定する前は5分程度、身体的・精神的に安静状態とする。連続3回測定し、その中央値を測定値とする。(センサーの圧接角度により生じるはずれ値を除外するため)



舌先端から約10mmに、センサー部を垂直、一定圧(200g程度)で当てて測定します。

●水分量表示とインジケーター表示



数値	レベルサイン
30以上	■■■■■
29.0~29.9	■■■■■
27.0~28.9	■■■■■
25.0~26.9	■■■■■
24.9以下	■■■■■

※数値27.0未満、レベルサイン3未満の場合は口腔内が乾燥状態であることが疑われます。

約2秒で測定値が表示されると同時に水分量の目安インジケーターも表示します。測定値表示は次回測定時まで保持されます。

平成30年4月診療報酬改定で、
口腔機能管理加算が
新設されました。

歯科疾患管理料 100点 + 口腔機能管理加算 100点

【口腔機能の低下を示す症状と評価方法】

- ①口腔衛生状態不良 舌苔の付着程度
- ②口腔乾燥 口腔粘膜湿潤度 または唾液量
- ★③咬合力低下 咬合力検査または残存歯数
- ④舌口唇運動機能低下 オーラルディアドコネシス
- ★⑤低舌圧 舌圧検査
- ★⑥咀嚼機能低下 咀嚼能力検査または咀嚼能力スコア法
- ⑦嚥下機能低下 嚥下スクリーニング検査または自記式質問票

口腔水分計(ムーカス、ライブ)を使用して、舌尖から約10mmの舌背中央部における口腔粘膜湿潤度を計測する。
測定値27.0未満を口腔乾燥とする。
<日本歯科医学会 資料より>

【対象患者】

老化等により、次に示す口腔機能の低下を示す症状が3項目以上みられる患者のうち、咀嚼機能低下もしくは咬合力低下および低舌圧が認められるもの
※★印のいずれかが1つを含む3項目

◎専用センサーカバー
●120枚入/標準価格:6,000円

専用カバー装着方法 動画



ムーカス測定方法 動画



●一般名称:体成分分析装置 ●販売名:口腔水分計ムーカス® ●承認番号:22200BZX00640000 (管理医療機器) ●製造販売元:株式会社ライブ 埼玉県越谷市登戸町15-5 山新ビル
●発売元:株式会社ヨシダ 東京都台東区上野7-6-9 ●電源:単4形アルカリ乾電池1.5V×2個 ●電源電圧:DC3V ●測定周波数:60~140kHz ●表示範囲:00.0~99.8 (相対値のため単位はない)
●測定精度:±2 (表示値) ●外形寸法:21.5mm×238mm×41mm ●重量:60g (電池含) ●標準価格:58,000円

※本製品の仕様や価格などは、予告なく変更する場合がございます。予めご了承ください。※価格には消費税は含まれておりません。

●お問い合わせは下記まで

ヨシダ取扱製品に関するお問い合わせは

株式会社 **ヨシダ** コンタクトセンター

0120-178-148

※対応時間 / 月~金 9:00~19:00 土 9:00~17:00
(日曜・祝祭日を除く)



(01)02747937011546

C01604/2019年3月/PRI/30/@20/改